

全国



第 2213 号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

市議会旬報

令和4年 12月15日 (2022年)

毎月3回5の日に発行 発行 全国市議会議長会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-2 代表 TEL 03 (3262) 5234 旬報 TEL 03 (3262) 2309 発行人 橋本 嘉一 https://www.si-gichokai.jp



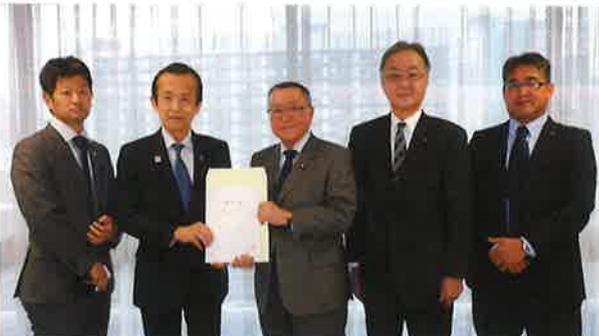
議長会HP

本会 正副会長 固定資産税 商業地の負担調整措置 「令和4年度限りに」

清水富雄会長（横浜市 会議長）をはじめ正副会長は11月30日、和田義明内閣府副大臣、宮沢洋一自由民主党税制調査会長、西田実仁公明党税制調査会長を訪ね、第113回評議員会で決定した▽多様な人材の市議会への参画促進▽ポストコロナを展望した地方財政の充実―など5項目からなる決議について要望活動を展開した。 要望では特に▽土地に係る固定資産税について、商業地の課税標準額の上昇額を半減する負担調整措置は令和4年度限りとし、令和5年度は負担の均衡化に向けた既定の措置を確実に実施すること▽自動車関係諸税の見直しに当たっては、地方の財政需要に対応した税源を安定的に確保できるようにすること―について強く求めた。 【要望参加者】 △会長▽清水富雄横浜市会議長▽副会長▽篠原藤雄岩見沢市議会議長、円谷憲人柏市議会議長、笹田卓浜田市議会議長



和田内閣府副大臣（中央）



宮沢自民党税制調査会長（中央）



西田公明党税制調査会長（中央）

与野党関係国会議員に要望 地方自治法で明文化

議 会 三団体



高岩副会長（金沢市）

本会をはじめ全国都道府県議会議長会、全国町村議会議長会の議会三団体は11月30日、「住民の負託にこたえ、活力ある地方議会を目指す全国大会」（11月11日開催）で決定した決議について関係国会議員へ要望活動を行った。 本会からは高岩勝人副会長（金沢市議会議長）が代表として参加。性別や年齢構成の偏り、議員のなり手不足、低投票率など、地方議会が直面している諸課題を抜本的に解決する必要性を訴えたほか、第33次地方制度調査会の議論が現在まさに大詰めを迎えている中、「地方議会の位置付けや議員の職務の地方自治法上の明文化は、市議会議長会にとってもまさに一丁目一番地の最重要事項」と訴え、来年春の統一地方選挙まで方向性を打ち出すよう求めた。

望活動を行った。 本会からは高岩勝人副会長（金沢市議会議長）が代表として参加。性別や年齢構成の偏り、議員のなり手不足、低投票率など、地方議会が直面している諸課題を抜本的に解決する必要性を訴えたほか、第33次地方制度調査会の議論が現在まさに大詰めを迎えている中、「地方議会の位置付けや議員の職務の地方自治法上の明文化は、市議会議長会にとってもまさに一丁目一番地の最重要事項」と訴え、来年春の統一地方選挙まで方向性を打ち出すよう求めた。

【要望先】 要望時写真とは2面 自由民主党：坂本哲志地方議会の課題に関するPT座長代理（地方制度調査会委員）、江島潔参議院議員（地方制度調査会委員） 立憲民主党：野田国義総務部門長、奥野総一郎衆議院総務委員会筆頭理事、重徳和彦衆議院議員（地方制度調査会委員）、岸真紀子参議院議員（地方制度調査会委員） 日本維新の会：馬場伸幸代表（地方制度調査会委員）、片山大介総務部会長 国民民主党：磯崎哲史政務調査会第一部長